

## 第 39 期

岡山産興株式会社

自 令和4年 6月 1日 至 令和5年 5月 31日

## 貸借対照表

(単位:千円)

資産の部		負債・純資産の部	
科目	金額	科目	金額
1.流動資産	281,464	1.流動負債	87,905
<b>流動資産合計</b>	<b>281,464</b>	2.固定負債	597,900
		<b>負債合計</b>	<b>685,805</b>
2.固定資産		1.株式資本	
有形固定資産	458,583	資本金	10,000
無形固定資産	64	利益剰余金	44,606
投資その他の資産	300	<b>純資産合計</b>	<b>54,606</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>458,947</b>		
	740,411		740,411

## 損益計算書

(単位:千円)

科 目	金 額
売上高	623,417
売上原価	153,299
売上総利益	<b>470,118</b>
販売費及び一般管理費	439,145
営業利益	30,973
営業外収益	2,670
営業外費用	19,013
経常利益	<b>14,630</b>
税引前当期純利益	<b>14,630</b>
法人税等	4,256
当期純利益	10,374

## 株式資本等変動計算書

岡山産興株式会社

自 令和4年 6月 1日 至 令和5年 5月 31日

(単位:千円)

### 株式資本

#### 資本金

当期首残高 10,000

当期末残高 10,000

#### 利益剰余金

##### その他利益剰余金

##### 繰越利益剰余金

当期首残高 34,232

当期変動額 当期純利益 10,374

当期末残高 44,606

##### その他利益剰余金合計

当期首残高 34,232

当期変動額合計 10,374

当期末残高 44,606

##### 利益剰余金合計

当期首残高 34,232

当期変動額合計 10,374

当期末残高 44,606

#### 株主資本合計

当期首残高 44,232

当期変動額合計 10,374

当期末残高 54,606

#### 純資産合計

当期首残高 44,232

当期変動額合計 10,374

当期末残高 54,606

## 個 別 注 記 表

岡山産興株式会社

自 令和4年 6月 1日 至 令和5年 5月 31日

### 1.継続企業の前提に関する注記

### 2.重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法

有価証券の評価基準及び評価方法

当期の該当資産はございません。

固定資産の減価償却の方法

有形固定資産(リース資産除く)……建物 は定額法、建物以外は定率法

無形固定資産(リース資産除く)……定額法

リース資産……リース期間を耐用年数とし残存価額をゼロとする定額法

なお、平成10年4月1日以降取得した建物(附属設備を除く。)及び平成28年4月1日以降

取得した建物附属設備並びに構築物については、定額法を採用しています。

その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

税抜方式で計上している。

### 3.貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額

751,607,310円

### 4.その他の注記

特になし

## 第 38 期

岡山産興株式会社

自 令和3年 6月 1日 至 令和4年 5月 31日

## 貸借対照表

(単位:千円)

資産の部		負債・純資産の部	
科目	金額	科目	金額
1.流動資産	331,552	1.流動負債	72,095
<b>流動資産合計</b>	<b>331,552</b>	2.固定負債	712,496
		<b>負債合計</b>	<b>784,591</b>
2.固定資産		1.株式資本	
有形固定資産	496,873	資本金	10,000
無形固定資産	64	利益剰余金	34,232
投資その他の資産	333	<b>純資産合計</b>	<b>44,232</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>497,270</b>		
	828,822		828,823

## 損益計算書

(単位:千円)

科 目	金 額
売上高	601,504
売上原価	138,493
売上総利益	<b>463,011</b>
販売費及び一般管理費	450,069
営業利益	12,942
営業外収益	6,120
営業外費用	10,938
経常利益	<b>8,124</b>
税引前当期純利益	<b>8,124</b>
法人税等	2,025
当期純利益	6,099

## 株式資本等変動計算書

岡山産興株式会社

自 令和3年 6月 1日 至 令和4年 5月 31日

(単位:千円)

### 株式資本

#### 資本金

当期首残高	10,000
当期末残高	10,000

#### 利益剰余金

##### その他利益剰余金

##### 繰越利益剰余金

当期首残高	28,132
当期変動額 当期純利益	6,100
当期末残高	34,232

##### その他利益剰余金合計

当期首残高	28,132
当期変動額合計	6,100
当期末残高	34,232

##### 利益剰余金合計

当期首残高	28,132
当期変動額合計	6,100
当期末残高	34,232

#### 株主資本合計

当期首残高	38,132
当期変動額合計	6,100
当期末残高	44,232

#### 純資産合計

当期首残高	38,132
当期変動額合計	6,100
当期末残高	44,232

## 個 別 注 記 表

岡山産興株式会社

自 令和3年 6月 1日 至 令和4年 5月 31日

### 1.継続企業の前提に関する注記

### 2.重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法

有価証券の評価基準及び評価方法

当期の該当資産はございません。

固定資産の減価償却の方法

有形固定資産(リース資産除く)……………建物 は 定額法、建物以外は定率法

無形固定資産(リース資産除く)……………定額法

リース資産……………リース期間を耐用年数とし残存価額をゼロとする定額法

なお、平成10年4月1日以降取得した建物(附属設備を除く。)及び平成28年4月1日以降取得した建物附属設備並びに構築物については、定額法を採用しています。

その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

税抜方式で計上している。

### 3.貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額

696,198,992円

### 4.その他の注記

特になし

## 第 37 期

岡山産興株式会社

自 令和 2 年 6 月 1 日 至 令和 3 年 5 月 31 日

## 貸借対照表

(単位:千円)

資産の部		負債・純資産の部	
科目	金額	科目	金額
1.流動資産	326,916	1.流動負債	75,082
<b>流動資産合計</b>	<b>326,916</b>	2.固定負債	736,006
		<b>負債合計</b>	<b>811,088</b>
2.固定資産		1.株式資本	
有形固定資産	521,873	資本金	10,000
無形固定資産	64	利益剰余金	28,132
投資その他の資産	367	<b>純資産合計</b>	<b>38,132</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>522,304</b>		
	849,220		849,220

## 損益計算書

(単位:千円)

科 目	金 額
売上高	529,342
売上原価	107,488
売上総利益	<b>421,854</b>
販売費及び一般管理費	430,930
営業利益	<b>-9,076</b>
営業外収益	26,784
営業外費用	14,756
経常利益	<b>2,952</b>
税引前当期純利益	<b>2,952</b>
法人税等	799
当期純利益	2,153

## 株式資本等変動計算書

岡山産興株式会社

自 令和2年 6月 1日 至 令和3年 5月 31日

(単位:千円)

株式資本

資本金

当期首残高 10,000

当期末残高 10,000

利益剰余金

その他利益剰余金

繰越利益剰余金

当期首残高 25,979

当期変動額 当期純利益 2,148

当期末残高 28,127

その他利益剰余金合計

当期首残高 25,979

当期変動額合計 2,148

当期末残高 28,127

利益剰余金合計

当期首残高 25,979

当期変動額合計 2,148

当期末残高 28,127

株主資本合計

当期首残高 35,979

当期変動額合計 2,148

当期末残高 38,127

純資産合計

当期首残高 35,979

当期変動額合計 2,148

当期末残高 38,127

## 個 別 注 記 表

岡山産興株式会社

自 令和2年 6月 1日 至 令和3年 5月 31日

### 1.継続企業の前提に関する注記

### 2.重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法

有価証券の評価基準及び評価方法

当期の該当資産はございません。

固定資産の減価償却の方法

有形固定資産(リース資産除く)……建物は定額法、建物以外は定率法

無形固定資産(リース資産除く)……定額法

リース資産……リース期間を耐用年数とし残存価額をゼロとする定額法

なお、平成10年4月1日以降取得した建物(附属設備を除く。)及び平成28年4月1日以降

取得した建物附属設備並びに構築物については、定額法を採用しています。

その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

税抜方式で計上している。

### 3.貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額

631,702,039円

### 4.その他の注記

特になし